

「あらためて見直そう！新規材料類の特性とその活用法 ～HOW TO USE ANY “NEW MATERIAL” FOR SUCCESSFUL WORK～」

講師：藤野大輔（日技認定講師）

近年、CAD/CAM 技工やプレス技工の登場により、日常技工で使用される材料は少しずつ変化しつつあります。また、これらは技工学校カリキュラムでは習わなかった材料も多く、様々な市場情報のみが氾濫している状況です。また、同様にその使用術式についても、噂話や通説、そして経験頼りで使用されていることが散見され、この状況においては、臨床現場で予測不能なトラブルが発生した際に、その打開策が見出せなかったご経験をもつ方も少なからず居られるかと思えます。

これらの解決策として自身が考える重要な事としては、技工技術の向上は無論ですが、まずは各材料の物性・特性をよく理解することが大切であると思えます。

しかしながら、多忙な日常臨床の中では、新規材料などについての正確な情報を得る機会が少ないことも事実であり、お悩みの方も多いためです。

そこで今回の講演会では、各種新規材料の物性・特性を改めて整理させていただきまして、また、それらを踏まえた活用法の基礎についてご案内させていただきます。

「歯科技工 CAD/CAM システムの概略と今後の模索 ～APPROACH TO CAD/CAM SYSTEM FOR DENTAL～」

講師：藤野大輔（日技認定講師）

2014 年の CAD/CAM 冠保険導入によって、我々歯科技工士にとって身近になってきた CAD/CAM システムですが、現状はシステム導入を検討・もしくは決断しきれない方も多く、現在から未来への技工業界の変革に対して大きな期待とは裏腹に不安な要素も山積しているのではないかと思います。

また、現在の技工技術や経験値、そしてラボが確立してきた様々なノウハウ (Know-How) は意味がなくなってしまうのか？ CAD/CAM 導入で生産効率は大幅に改善できるのか？ 考えることは多岐に渡り、昨今では診療サイドへの IOS 導入をも念頭におくことも必要で、そのデジタルインフラから含めて見直す時期であるともいえます。

そこで今回講演会では、もう一度基本に立ち返りまして、歯科 CAD/CAM システムの基本的知識、またその沿革などを整理し、今後の CAD/CAM システムとの付き合い方などを皆さんと模索してみたいと思えます。